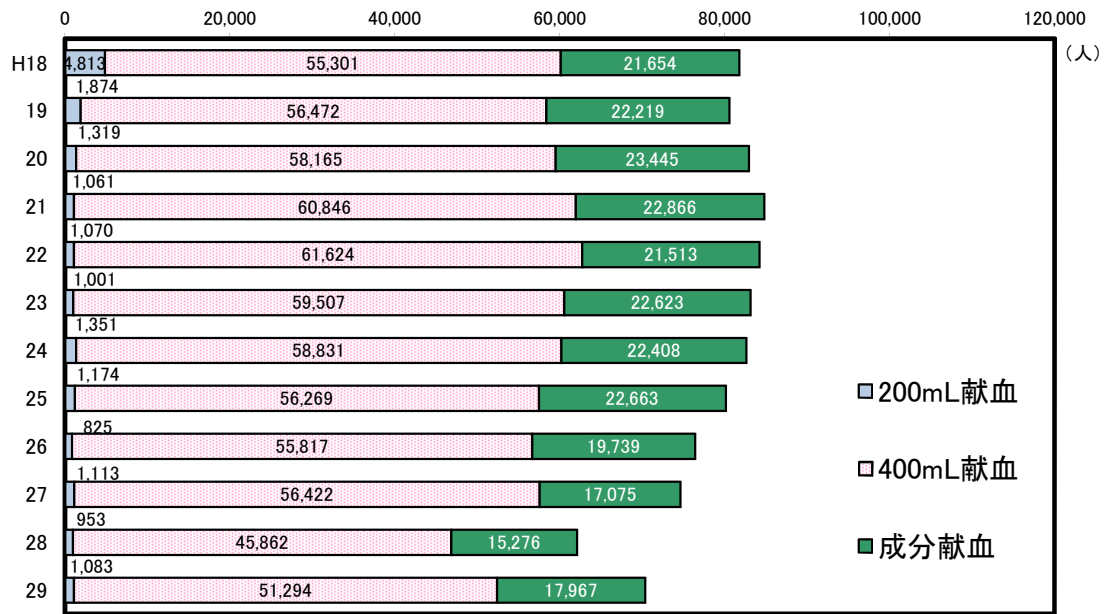


熊本県の種類別献血者数の推移



解 説

【概要】

平成29年度の県民の献血状況は、献血者数が70,344人で、前年度と比較すると8,253人増加した。献血種類別では、200mL献血者が1,083人、400mL献血者が51,294人、成分献血者が17,967人となっており、需要の多い400mL献血者は前年度の45,862人から5,432人増加した。

また、献血率は6.0%であり、全国平均5.5%に比べて高い。

平成29年度の献血量は、200mL献血量が210.60L、400mL献血量が20,517.60L、成分献血量が7,727.36Lとなっている。

○献血者

日本赤十字社が実施した献血事業に対し、無償で血液の提供を行った者のこと。なお、献血事業は現在全て日本赤十字社によって実施されており、血液センター、採血出張所及び移動採血車によって行われている。

○献血率

「住民基本台帳人口要覧」に基づく各年1月1日現在人口に占める献血者数の割合。

○千人当りの献血量

献血量÷（総務省「人口推計」に基づく各年10月1日現在人口÷1,000）

○高校生の献血率

高校生献血者数÷献血者数×100

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「血液事業年度報」 日本赤十字社	平成29年度	毎年